

令和3年度八幡浜高校 一学期始業式
式 辞

校庭の桜はほとんど散ってしまいましたが、生命の息吹あふれる春爛漫の季節になりました。いよいよ今日から令和3年度が始まります。

明日には、新入生186名が入学してきます。気持ちを新たに3年生は最上級生として、2年生は、中堅学年として、121年目を迎える八高を支えてください。

さて、私もこの八幡浜市に住んで35年になります。知人も増え、その方々から八高生の活躍のこと等たくさんのお言葉をいただきます。部活動の活躍に対するお褒めの言葉や地域の方や企業と共に活動したお礼、ボランティア活動のお礼、ときには自転車の乗り方のこと等で、注意を受けることもあります。それも含めて皆さんからの八校に対するエールと受け止めています。生徒の皆さんの活躍が地域の方々の誇りであり、地域から大いに期待されていると実感しました。

そのような皆さんにお願いしたいことがあります。本年度も学校全体の努力目標を「随処作主」としました。それを踏まえてごくありきたりなことなのですが、高校生活を送る上で最も基本であり大切な内容です。初心に帰るという意味において、あえてお願いしておきます。

1 勉強に一生懸命取り組み、八高の求める基礎学力をしっかりと身に付ける。

3年生にとっては進学するにしても、就職するにしても社会に出るための総仕上げの学年です。また、選挙権も順次持つことになる。地域社会の一員となるため意識を高く持ち、この1年間しっかりと取り組んでください。

2年は、昨年1年間しっかりと土台作りに取り組んできたのではないのでしょうか。皆さんがさらに一歩前進するためには、1時間の授業を大切に、積み上げをしてください。

2 遅刻・欠席をなくし、頭髪、服装などの身だしなみを整え、さわやかな挨拶ができるようになる。

心の健康は表情や態度・服装にも表れます。基本的な生活習慣がしっかり身につけていると、周りからの信頼も厚くなります。毎日、休まず学校へ来るには、心と体の健康管理が必要です。体調管理も大切な能力です。

3 一人一役で、友達や学校、地域などに役に立つ人になる。

高校生にもなると、家庭や学校、地域社会の中で十分役に立てる体力や知力が身についています。ぜひ、自分の持っている能力を人のために役立ててください。人の役に立ち、頼りにされると、責任感が身に付くとともに、人の喜ぶ姿に感動し、充実感を味わうことができます。

以上3つのことをお願いします。

私たちは、たくさん喜び、たくさん感動するために生きていると、私は思っています。でもその感動と喜びの場面のみには立ち会うことはできません。そこに至る途中にある幾多の困難を根気強く、克服してこそ味わえるものです。

この一年、全員が元気で、皆さんと私たち教職員が一緒になって、活気ある授業や部活動などでいい汗をかき、校内に明るい声が響いてくることを期待して、式辞とします。